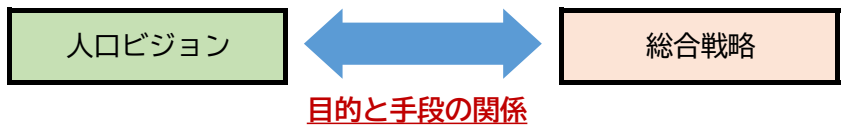


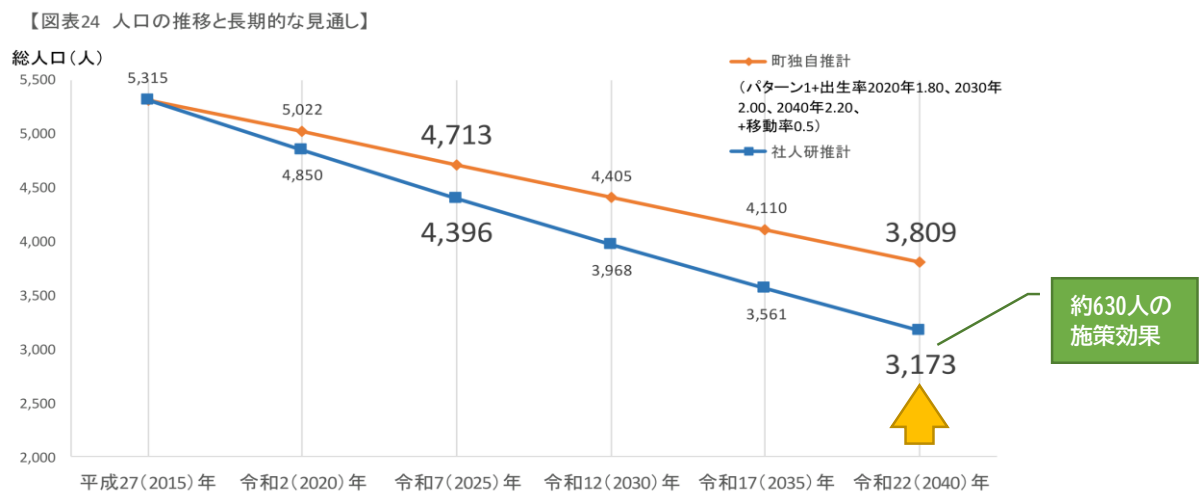
第2期 平取町まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について（令和6年度分）

1. 人口ビジョンと総合戦略との関係



※総合戦略ではPDCAサイクルによる具体的な数値目標の効果検証と改善を実施することとしています。

○平取町人口ビジョン



社人研推計によると、令和22年（2040）の人口は3,173人まで減少すると推計。

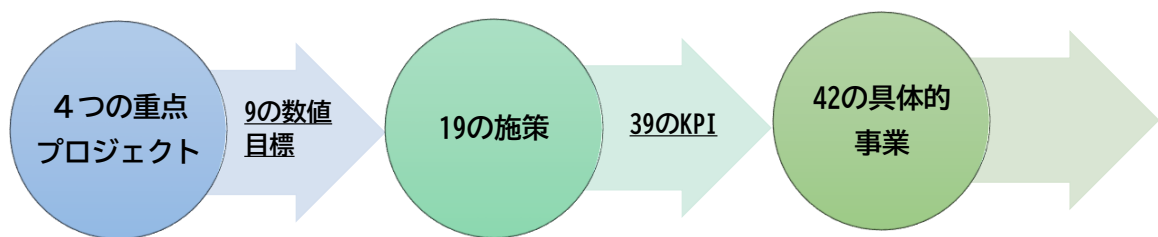


町の施策による効果が着実に反映され、合計特殊出生率と純移動率が目標の仮定値に改善されれば、令和22年（2040）の人口は3,809人となり約630人の施策効果が見込まれる。

○平取町総合戦略

4つの重点プロジェクト

- ①産業活性化プロジェクト・・・地域の豊かな資源を生かし、食・環境で魅力ある地域をつくる
- ②歴史・文化振興プロジェクト・・・歴史・文化遺産を活かした豊かな地域をつくる
- ③人育てプロジェクト・・・子どもを産み育てやすく、豊かな心を育む環境をつくる
- ④安心生活プロジェクト・・・誰もが健康で生き生きと暮らせる環境をつくる



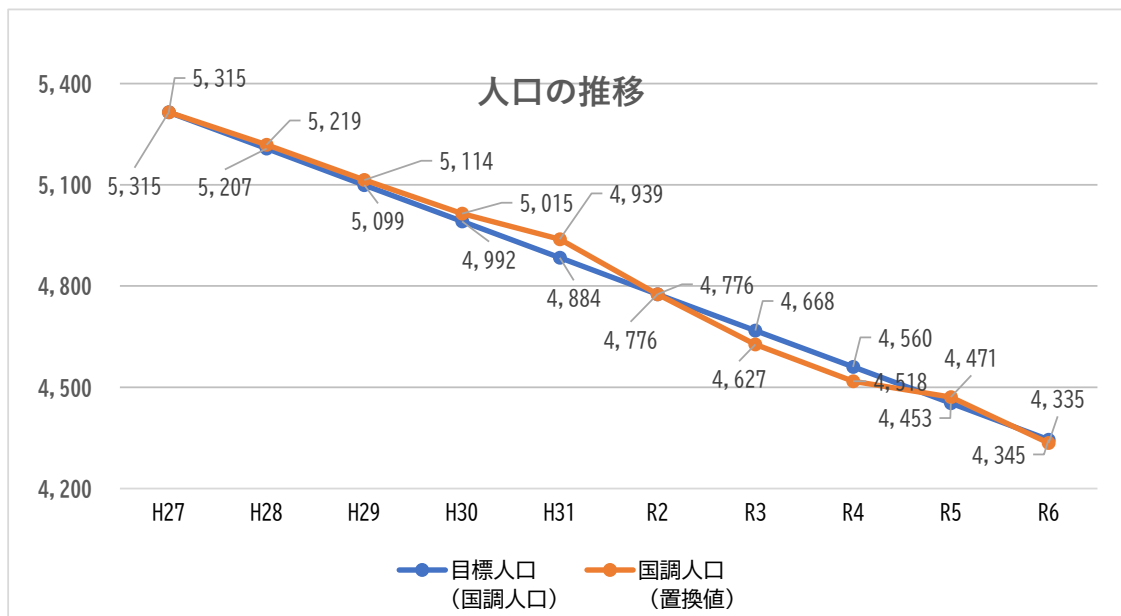
## 2. 目標人口の各年度別推移（実績・推計）

年度	目標人口 (国調人口)	住基人口 (4/1時点)	国調人口 (置換値)
H27	5,315	5,398	5,315
H28	5,207	5,300	5,219
H29	5,099	5,194	5,114
H30	4,992	5,093	5,015
H31	4,884	5,016	4,939
R2	4,776	4,863	4,776
R3	4,668	4,712	4,627
R4	4,560	4,601	4,518
R5	4,453	4,553	4,471
R6	4,345	4,415	4,335



国調人口へ置換

※    は推計値



### 【令和6年度実績の評価・分析結果】

評価	令和6年度実績を評価するため、令和6年4月1日現在の住基人口から、国勢調査人口を推計すると、 <b>4,335人</b> となり、目標人口と比較すると <b>10人の減</b> となった。人口減少のスピードは今後加速する事が見込まれることから、予断を許さない状況となっている。
課題	平成28年3月9日に総合戦略策定し、重点戦略に沿って各施策を計画どおり実施したが、目標人口を下回っており、関係人口における移住・定住が進んでいない背景を分析し、早急に検討していく必要がある。

### 3. 重点プロジェクトにおいて定める数値目標の実績と評価

#### ①産業活性化プロジェクト・・・地域の豊かな資源を生かし、食・環境で魅力ある地域をつくる

##### ■数値目標

項目名	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)	内部分析
新規就農者数	44人	22人	26人	32人	36人	新規就農数は毎年増加しており、移住者増加に繋がっている状況。観光客入込数は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響等による規制や町内イベント中止などで大幅に減少した以降、徐々に客足は戻ってきているものの、目標値には及ばなかった。民間賃貸住宅については、既に目標値を達成しているが、町営住宅の老朽化等により、依然住まい不足が解消されていないため、今後も注視する必要がある。また、木質バイオマスの利用については目標値にはほど遠く、年々チップ利用も減少していることから体制の見直しを含め検討が必要。
新規起業家数	17件	7件	17件	19件	21件	
観光客入込数	25万人	21.7万人	20.2万人	21万人	22.3万人	

##### ■数値目標（KPI）

施策	KPI	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)
農業経営の安定と強化	新規就農者 ※延べ戸数	22戸	10戸	13戸	16戸	18戸
	新規就農者 ※延べ人数	44人	20人	26人	32人	36人
	新規就農世帯	2戸6人/年	—	1戸2人	3戸6人	2戸4人
	第三者継承就農支援世帯 ※戸数	4戸	2戸	0戸	2戸	4戸
	第三者継承就農支援世帯 ※人数	8人	4人	0人	4人	8人
	就農チャレンジ農場整備による助成就農者を促進し、地域の人材確保	6人	0人	0人	1人	3人
林業経営の安定	—	—	—	—	—	—
商工業の育成	空き店舗利活用件数	5件	0件	0件	0件	0件
観光基盤整備の整備	宿泊施設を利用した体験観光利用者数	9,000人	8,100人	7,300人	7,500人	7,800人
新たな産業の創出	起業化支援件数	17件	7件	17件	19件	21件
	起業化支援雇用件数	20人	—	0人	0人	0人
	木質バイオマスの利用	3,850 t	0 t	481.1t	461t	392t
	木質バイオマス雇用件数	3人	—	1人	1人	1人
移住・定住施策の充実	移住・定住者（空き家改修補助を受けた）	2人/年	—	0人	0人	0人
	民間賃貸住宅	60戸	32戸	69戸	73戸	73戸
	奨学資金新規貸付件数	1件/年	—	1件	1件	1件
	保健師等修学就業資金貸付事業 ※修学資金	1件/年	—	0件	0件	0件
	保健師等修学就業資金貸付事業 ※就業資金	1件/年	—	0件	0件	0件
	看護職員奨学資金等支給事業 ※奨学資金	1件/年	—	0件	0件	0件
	看護職員奨学資金等支給事業 ※支度金	1件/年	—	0件	0件	0件

■重点施策における主な取り組み（R6）

事業名	予算額（千円）	支出額（千円）
就農促進対策事業	8,000	5,705
新規就農者用リース農場整備事業	15,000	15,300
第三者継承就農支援事業	15,000	9,678
就農チャレンジ農場整備事業	4,613	4,612
民有林活性化推進事業	9,983	8,194
空き店舗利活用事業	800	0
観光プロポジション	0	0
アイヌ文化拠点交流促進バス運行事業	0	0
起業化支援事業	2,000	2,000
バイオマス利活用事業	16,292	16,399
空き家等対策推進事業	4,740	1,200
民間賃貸共同住宅整備費助成事業	9,000	0
奨学資金貸付事業	2,280	660
保健師等修学就業資金貸付事業	0	0
看護職員奨学資金等支給事業	0	0

## ②歴史・文化振興プロジェクト・・・歴史・文化遺産を活かした豊かな地域をつくる

### ■数値目標

項目名	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)	内部分析
アイヌ文化振興等ツアー交流人口	3,000人	25人	566人	552人	607人	アイヌ文化振興等ツアー交流人口は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、目標値には遠く及ばない結果となった。博物館については徐々に客足が回復しつつあるも基準値と同等止まりとなった。全体的にアイヌ文化と観光、経済が結びつく施策となっていない。
伝統的工芸品製作後継者の育成	30人	27人	32人	32人	32人	
アイヌ文化博物館入館者数	30,000人	26,642人	23,214人	24,548人	26,320人	

### ■数値目標（KPI）

施 策	K P I	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)
アイヌ文化の振興	工芸家の育成	30人	25人	32人	32人	32人
	イオル整備事業 ※雇用数	9人/年	9人	12人	13人	13人
	21世紀アイヌ文化伝承の森推進事業 ※雇用数	4人/年	4人	7人	7人	9人
	アイヌ文化伝承者育成事業研修生 ※昼間型	4人	—	4人	4人	4人
	アイヌ文化伝承者育成事業研修生 ※夜間型 二風谷アットゥシ	4人	—	4人	4人	4人
	アイヌ文化伝承者育成事業研修生 ※夜間型 イタ	4人	—	4人	4人	4人
	イオル文化交流センター来館者数	7,500人/年	—	1,070人	3,271人	4,066人

### ■重点施策における主な取り組み（R6）

事 業 名	予算額（千円）	支出額（千円）
アイヌ伝統工芸品産業振興支援事業	0	0
イオル整備事業	79,020	78,993
「21世紀アイヌ文化伝承の森」推進事業	56,261	56,103
アイヌ文化伝承者育成事業	0	0
イオル文化交流センター建設事業	0	0
アイヌ文化ブランド化推進事業	15,000	14,993

### ③人育てプロジェクト・・・子どもを産み育てやすく、豊かな心を育む環境をつくる

#### ■数値目標

項目名	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)	内部分析
合計特殊出生率	1.80	1.29	1.23	1.32	1.03	出生数、合計特殊出生率共に目標値を達成できていない。平取高等学校生徒数確保数入学者が毎年下降しており、高校存続も危ぶまれているが新たな取組を始めており、今後町外からの入学者数が増加する見込。

#### ■数値目標（K P I）

施 策	K P I	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)
子育て世代への経済的支援と保育の充実	出生数	5年間5人増 (28人)	23人	20人	16人	14人
	保育所待機児童数	0人	—	0人	0人	0人
地域の子育て支援拠点の充実	子育て支援拠点待機児童数	0人	—	0人	0人	0人
	子育て支援拠点箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所
	放課後子ども教室	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所
母子保健の充実	出生数	5年間5人増 (28人)	23人	20人	16人	14人
外国語教育の強化とICTを活用した授業の実践の推進	外国語指導助手数	3人	3人	2人	2人	2人
確かな学力の向上とふるさと教育の充実	平取高等学校生徒数確保数入学者	25人	—	11人	13人	6人
地域とともにある学校づくり	—	—	—	—	—	—
特色ある高等学校づくりの推進	平取高等学校生徒数確保数入学者	25人	—	11人	13人	6人
結婚サポート事業の充実	年間1組	1組/年	—	—	—	—

#### ■重点施策における主な取り組み（R6）

事 業 名	予算額（千円）	支出額（千円）
すこやか赤ちゃん誕生祝金事業	1,350	450
子育て支援医療費還元事業	5,644	5,641
民間保育所の運営支援と充実	11,800	11,331
放課後児童クラブ運営事業	2,289	2,138
放課後子ども教室推進事業	8,247	7,729
子ども発達支援センター運営事業	2,754	2,508
不妊治療助成事業	507	157
新生児聴覚検査費助成事業	75	39
外国語指導助手派遣事業	362	293
ICT活用支援事業	0	0
平取用学習塾運営事業	28,740	28,736
アイヌ文化教育推進事業	3,999	3,997
振興支援対策事業	38,342	36,693
出合いの場の創出	0	0

#### ④安心生活プロジェクト ・ ・ ・ ・ 誰もが健康で生き生きと暮らせる環境をつくる

##### ■数値目標

項目名	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)	内部分析
健康づくり団体数	3団体以上	2団体	2団体	2団体	2団体	交流サロン数が目標値に達成し、介護予防や心身の健康維持等の地域での支え合い体制の強化が図られた。高齢化も進んでいるため、高齢者の活躍の場づくり推進に向けた目標を達成するための取組検討が必要。また、デマンドバスの利用者数については本町地区では堅調なものの振内地区については利用者数が伸びておらず事業の検討が必要。
交流サロン数	11箇所	7箇所	11箇所	11箇所	11箇所	

##### ■数値目標（K P I）

施 策	K P I	目標値 (R6)	基準値 (R1)	実績 (R4)	実績 (R5)	実績 (R6)
健康づくり活動の推進	健康づくり自主グループ	3団体	2団体	2団体	2団体	2団体
保健・医療・介護・福祉が一体となった支援づくり	国保病院の常勤医師数	3人	3人	3人	3人	3人
高齢者の活躍の場づくり	高齢者事業団体登録者数	80人	60人	59人	60人	51人
	ボランティア登録数	80人	60人	71人	68人	74人
	認知症サポーター養成数	700人	428人	550人	635人	742人
安心・安全な生活環境づくり	デマンドバス利用者数 ※本町地区	3.5人/日	—	6人/日	6人/日	5人/日
	デマンドバス利用者数 ※振内地区	2.0人/日	—	1人/日	1人/日	1人/日

##### ■重点施策における主な取り組み（R6）

事 業 名	予算額（千円）	支出額（千円）
健康づくりグループ支援事業	0	0
国保病院の医療体制の充実	0	0
高齢者事業団体活動支援事業	4,000	4,000
介護支援ボランティアポイント事業	186	186
認知症サポーター養成事業	111	45
地域公共交通活性化事業	15,349	15,070